

(令和4年度通常総会報告事項)

令和4年度事業計画

(令和4年1月1日～12月31日)

特定非営利活動法人 江戸城天守を再建する会

ここ2年コロナの影響を受けオンライン活動を除きリアル活動は停滞を余儀なくされてきました。また国との再建に向けた対応についてもコロナや社会環境が変化した影響もあり2年前の状況に戻っています。今年も先行は不透明ですがオミクロン株により引き続きリアル活動の停滞を懸念せざるをえません。そのためユーチューブ、ツイッター、フェイスブックなどSNS媒体の活用は引き続き重要課題として取り組んでまいります。またZoomを使用するオンライン講演は天守再建の世論喚起活動および他地域との連携を深める活動としていっそうの強化をはかります。イベントや散策ツアーなどリアル活動はコロナの状況により再開いたします。

またこの機会に会の現状を打開し活動を活発化するため改めて今なぜ再建が必要かの理念、天守再建に向けての具体的なテーマなどについて1年を通して議論してまいります。具体的には企業動向を踏まえた中期計画の見直しと関連し、5年前に検討された事業構想について現状を踏まえ再度検討いたします。

1. 会員組織の拡大拡充

(1) 会員拡大

新入会員目標 200名 また休退会者数減少に向け取り組みます。
支部活動、オンライン活動、イベントにより獲得をはかります。

(2) 支部のブロック編成

積極的支部活動支援を目的に支部ブロック編成を企画実施
支部設立目標累計120
オンラインによる支部委員会を月1回開催します。

(3) かわら版

年4回発行します。会員向け広報誌としての役割に加え地元3区との協働を進める媒体として活用します。

(4) SNS活用

- ・AIを活用した賛同署名手法改善を検討実施します。
- ・ホームページのコンテンツとレイアウトを刷新します。
- ・全国お城物語と江戸城サロンを継続実施します。
- ・オンライン講演をユーチューブ化するほかツイッター、フェイスブックへ定期的に投稿します。

(5) 江戸城散策ツアー

コロナ収束が見通せる段階において、天守模型見学とARアプリによる散策ツアーを

再開します。

(6) イベント

■令和4年のイベント開催方針

本年度はオミクロン株によりリアル活動については予断を許しません。本年はリモート活動に注力します。そして感染症動向により順次リアルイベントの復活を試みます。

- ① リアルイベントは支部とタイアップした小規模な世論喚起活動から始めます。
- ② 昨年以来の地元、千代田区、中央区、港区の観光協会、ロータリークラブ等との交流を活かし、実行可能な状況になればリアルな講演会、イベント等を企画します。

■令和4年イベント活動計画

①オンライン講演

昨年に引き続き「江戸城サロン」と「全国お城物語」を原則として毎月2回開催致します。講師の了解を得た場合は当会の公式YouTubeチャンネルで公開します。

② 千代田区及び中央、港区との合同イベント

地元3区との協力関係を強化するための活動を模索します。

千代田区で開催されるイベントについては実施されれば参画していきます。

③ 当会参加イベント

・お城EXPO2022

パシフィコ横浜ノース/12月中旬の土日開催。

・その他

令和3年度の改善として各地の支部長及びそのブロック単位で実施するイベントを推進し、支部とタイアップした地域別に世論喚起を促進します。

2. 世論喚起活動

(1) 賛同署名

前年はリアルイベントがお城 EXPO だけにとどまり 1,524 筆に終わりました。本年もイベント開催が厳しくなることが想定できるため WEB 署名を伸ばす手法を検討実施します。WEB 署名について前々年はオンライン講演参加者に賛同署名をお願いし、197 筆と伸ばしましたが前年は参加者のダブリもあり 122 筆にとどまりました。

(2) 名城ツアー

年1回のバスツアーを基本に企画しますが、コロナ収束までは企画委員を中心にリモートツアーにより会員に情報を提供していきます。

(3) 御城印

昨年から継続し江戸城天守模型公開記念バージョンと従来からの登城記念バージョンを単価 500 円で販売します。お城 EXPO では限定バージョンを制作します。

(4) 大手門前でのチラシ配布

コロナ収束状況により毎週土曜日に再開します。会員の皆様の積極的参加をお願いします。